

ハロー・キャンパス



第117号

放送大学宮城学習センター

TEL 022-224-0651

FAX 022-224-0585

E-mail miyagi-sc@ouj.ac.jp

放送大学 URL <https://www.ouj.ac.jp/>

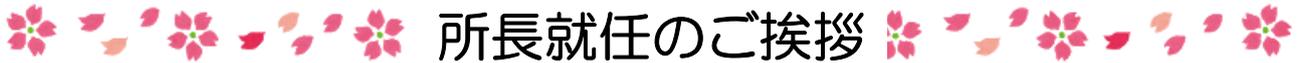
宮城学習センターURL <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/miyagi/>



宮城学習センターにお越しの際は、新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。

【目次】

- ❖ 所長就任のご挨拶 高橋 満所長・・・P1
- ❖ 退任のご挨拶・・・P2～7
- ❖ 事務室からのお知らせ・・・P8～9
 - 学生証交付・更新について
 - 学生旅客運賃割引証（学割証）について
 - 学生教育研究災害傷害保険について
 - 通信指導の提出について
 - 図書室からのお知らせ
 - センター外視聴学習室のご紹介
- ❖ 面接授業の追加科目登録について・・・P10
- ❖ 客員教員による学習相談・・・P11
- ❖ 課外授業ゼミ・・・P12～14
- ❖ 学生の活動紹介・・・P15～18
 - サークル・自主ゼミ
- ❖ キャンパススケジュール・・・P19



所長就任のご挨拶



宮城学習センター所長 高橋 満

この度、4月1日をもって放送大学宮城学習センターの所長に就任することになりました高橋満と申します。東北大学教育学研究科に30年勤務し、退職後仙台白百合女子大学に1年間勤めました。専門は、成人教育学、生涯学習論です。

私が所属した講座には、日本で初めて大学教育を開放するセンターがつけられました。ご記憶の方もいると思いますが、テレビやラジオを使っての大学教育の公開が行われた歴史をつくってきました。放送大学、とくにこの宮城学習センターは、こうした歴史の蓄積に支えられて成り立っています。ですから、今回所長の職を拝命することに大きな責任を感じています。

ところで、ユネスコは、次のような宣言をだしています。

学習権とは、読み書きの権利であり
問いつづけ、深く考える権利であり
想像し、創造する権利であり
自分自身の世界を読みとり、歴史をつづる権利であり
あらゆる教育の手だてを得る権利であり
個人的、集団的力量を発達させる権利である。

学習権は未来のためにとっておかれる文化的ぜいたく品ではない。それは、生存の欲求が満たされたあとに行使されるようなものではない。学習権は、人間の生存にとって不可欠な手段である。学ぶとは、識字教育を含む基礎教育を受けることですが、それだけではありません。自らの能力を高め、アイデンティティをつくるプロセス、さらに、私たちの社会の歴史をつくるための能力や集団的な力量を高めることとしてとらえられています。

しかし、国際的視野で見ると、教育をめぐる基本的、かつ緊急の課題は、依然として基礎教育を受けること、識字教育（読み書きを学ぶ）を普及することです。ご存知でしょうか。世界の人口のうち7億5000万人、およそ6分の1の人たちが読み書きをできない非識字者と言われています。思い浮かべてみてください。もし、文字を知らなかったら。計算することを知らなかったら。自分の名前を書こうとしても、書類を作ろうとしても、あなたが文字を読めず書けもしなかったら。世界の教育をめぐる現状は、こうした状況にとどまっているのです。

識字教育を受けて読み書きができるようになった方が、こういう作文を書いています。「夕焼けを見ても あまり うつくしいと思わなかったけれど じを おぼえて ほんとうに うつくしいと思うようになりました。これからは がんばって もっと もっと べんきょうを したいです。十年ながいきをしたいと思います。」もちろん、夕焼けの色が変わるわけではありません。それを見る人びとの自己認識が変化していると考えられるでしょう。

ここから、学ぶことが、どのような意味を持つのがわかるでしょう。資格を得る機会、より高度な知識を得るところ、学友との交流を楽しむ機会、人によりその目的も異なるでしょう。ですが、この学びを通して豊かな暮らしをつくること、新しいものの見方、考え方を知り、自らをつくり、新しい社会を創造することに大きな意味があるように思います。

放送大学が、みなさんにとって豊かな学ぶ機会となるように努力したいと思います。



退任のご挨拶

宮城学習センターのこの5年間の記録：退任のご挨拶に代えて



前 宮城学習センター所長 大淵 憲一

70歳という定年に達したことから、このたびセンター所長を退任することとなりました。勤務した5年間、様々な事業に関わりましたが、この機会に当センターを取り上げた放送番組や刊行物をリストアップしてご紹介したいと思います。将来、宮城学習センターの歩みを回顧する際の参考にしていただければ幸いです。

2017年春放映の『大学の窓』では、東日本大震災時においてセンターや視聴学習室が受けた被災状況と復興に向けた諸活動（視聴学習室での「放送大学の集い」、北海道・東北ブロックの共同事業「連携面接授業」、学生の社会活動など）が紹介されています。2019年春放映の特別講義『気仙沼：ESDの軌跡』は、当センターが本部に提案して作成したものです。早期に視聴学習室が置かれ、お付き合いの深かった気仙沼市の小中学校における、SDGsの先駆けともなる先進的な環境教育の歩みと現状をレポートしたものです。2020年春放映の『学習センター巡り』に映る校舎は、本校舎改修工事のため一時仮移転していた建物です。面接授業、客員教員ゼミ、石巻市図書館での公開講演会、建て替えられたばかりの気仙沼図書館、学生の方々の勉学の様子などが紹介されています。2020年秋放映『キャンパスガイド』では、改修工事を終え再開された宮城学習センターの本校舎が紹介され、開所式や記念講演などが記録されています。改修前と比較すると、黒ずんでいた壁面が白く輝き、赤煉瓦のタイル面もよりくっきりとなったことが分かります。2019年秋刊行の書冊『放送大学と私：学生体験記』は北海道・東北地域の学生の方々から体験記を寄稿してもらったもので、当センターからも16名の方が原稿を寄せてくださいました。

これら映像資料（DVD）と書冊は図書室に保管されているので、当時の宮城学習センターの様子をこれらから偲ぶことができます。この1年はコロナ禍のためセンター利用や活動が大幅に制限されました。この事態が改善され、再び学習センターに学生の皆さんの姿が溢れる日のことを想像しながら、お別れを申し上げます。





放送大学退職にあたって



客員教授 吉田 浩

この3月末日をもちまして、放送大学宮城学習センターを退職することとなりました。5年の任期の間に、センターにかかわる多くの皆様にお世話になりました。実は、私がセンターを退職するのは2回目であり、前回の任期を合わせると、10年以上放送大学で教育にかかわることができたことは、大変光栄に思い、感謝する次第です。

20年以上前に、大学院を修了する前に、最初に就職活動したのが放送大学（幕張）であり、その後、客員教授時には、大学院で指導を仰いだ石弘光先生が放送大学学長に就任されました。かつて、家内も放送大学を修了し、卒業研究では大淵先生に卒論をご指導いただきました。その後、大淵先生が宮城学習センター所長に就任され、そのもとで今回の任期の客員教授として奉職することができ、放送大学との様々な「ご縁」を感じる次第です。

4月より、川内の東北大学経済学部の本務として戻ることとなりますが、今後とも、直接・間接に放送大学で学ぶ皆様のお役に立てることができれば幸いに存じます。新型コロナウイルスが早く鎮静化して、新装された宮城学習センターが以前のように、学ぶ皆さんの出会いや交流、研鑽の場となることを祈念いたしております。





退職のご挨拶



客員教授 石幡 直樹

客員教授として旧校舎、仮校舎そして改装なった新校舎で 5 年間お世話になりました。その間の忘れがたい思い出は課外ゼミです。当初は英語の新聞記事などを読んでいたのですが、文学作品をとの要望があり試しに対訳付きの岩波文庫『イギリス名詩選』の百編の詩を読むことにしました。興味が移れば他の教材をと思いつつ気軽に始めたのですが、テーマも形式も多彩、短歌さながらわずか数行の写実詩もあれば長大な寓意物語もあり、読むたびに心に残るものがありました。ついに 3 年ほどで全部を読み終え、続けて『アメリカ名詩選』に入りました。初めてあるいは以前から親しんだ作品の下調べをして、講義室で CD の朗読を聞き、自分なりに説明を加えていくと、毎回何か発見するものがあり新たな感慨を抱くことができました。一番の楽しみは受講者の皆さんからの答えに窮するような鋭い質問や、目からうろこが落ちるような感想に接することでした。そのたびに新しいことを知って考えるかすかな興奮を覚え、さらにそれをきっかけに他の参加者を巻き込んで話が弾んでいくのは実に楽しいひとときでした。宮城学習センターで忘れられない貴重な日々を過ごせたことに心から感謝申し上げます。





客員としての5年間は大変だったー退任にあたってー



客員教授 秋永雄一

東北大退職後は、大学院生の就職のことなどを気にしなくても済むので、少しのんびり過ごせると思って、気軽に放送大学の客員を引き受けた。ところが、これが大いなる誤算だった。

宮城学習センターでは、客員教員は課外活動の一環として「ゼミ」を開講することが期待されている。最初の学期は、当時話題になっていた本をネタにしたが、どうもこれではおもしろくない。ということで、次学期からは「<研究>入門」と題して、参加者に興味のあるテーマで自由に報告していただき、それをめぐって皆で議論するやり方に切り替えた。

社会経験を有する学生の方々の報告には、議論を深めて磨き上げれば論文としてまとめておくに値する内容のものも多くあることに気付いた。そこで、どうせならばそれを印刷物に残しておくのもよかろうと思ってセンターの『研究集録』刊行を提案したら、たまたま学長裁量経費が得られた。言い出しっぺの責任上、その編集を担ってきた者としての感想が、標題の意味するところである。同時に、ほぼ同世代の学生の方々の多くが「これからこうしよう」という積極的・具体的な見取り図を描いていることにも接して、当初は「5年間気楽に客員教授でも務めるか」と思っていたわたしは、恥じ入る気持ちを禁じ得なかったことも正直に告白しておこう。宮城学習センターの教職員・学生の皆さんに感謝。





教えることは習うこと



客員教授 鈴木岩弓

『ハローキャンパス』、三回目の登場である。初回は第 98 号に客員教授就任時の挨拶、二回目は第 111 号に書いたエッセーの「好奇心」、そして今回の退任の挨拶である。

五年間の任期中、学生との交流機会は多々あったが、長期に継続的に行ってきたゼミは、ことさら印象深い。私が専門とする宗教民俗学的名著より、2016 年春から柳田國男の『先祖の話』、2019 年春からは姉崎正治の「中奥の民間信仰」、そして現在は『東北の土俗』収録の佐々木喜善や柳田國男の文献を演習形式で読んできた。

『先祖の話』は私が人生で最多回数読んできた本であり、また「民間信仰」の語の初出論文「中奥の民間信仰」も多々読んだ作品である。にも関わらず、意見交換しながらこれらを精読すると、私が見落としていた新たな発見が次々と浮上してくる。まさに“教えることは習うこと”。さらには思わぬ視点からのゼミ生の意見が、他のゼミ生の新たな発想誕生のきっかけともなる。われわれ客員教授は非対面中心の放送大学の中、「対面担当要員」としての職務を期待されているが、ゼミの経験を通じて勉強の“面白さ”に触れる機会が提供できたとするならば、本望である。皆様の今後のご発展をお祈りする次第である。

最後に私のモットーを一言。“面白くなけりゃ、人生じゃない！”





卒研に挑戦しよう



客員教授 吉田 信彌

5年前の着任の折に言われたのは、心理学教員への相談件数は多いとのことだった。前任者は資格関係の相談に忙殺されたと。ところが、赴任してみると、公認心理師制度の発足もあったのに、資格に関する相談はほとんどなかった。あっても確認という程度のことではなかった。覚悟と予想は崩れ去った。ネットなどの公的な広報で確実な情報が得られるようになったからだろうと、情報伝播の威力に感心してしまった。

その相談業務が少ない分、注力したのは卒研指導とゼミだが、退任にあたって、学生の皆さんには卒研に挑戦することをお勧めしたい。放送大学の学生が学ぶことに喜びを感じていることは数々の学内の広報からうかがえるが、学ぶだけでは個人の知にとどまるのではないだろうか。それを他人と共有できるように文章化し、それを何らかの形で発表し、社会と共有する知へとひろげてこそ、また一段の喜びもあるものである。その踏み出しの一步となる卒論を書くことを強くお勧めします。最後に、その学生を支えることに喜びを感じるスタッフの皆様に敬意と感謝を表して、退任のご挨拶とさせていただきます。

大淵所長、5名の客員教授の先生方が任期満了により退職いたします。
先生方大変お世話になりました。ありがとうございました。





事務室からのお知らせ

学生証の交付・更新について

学生証は、4月以降に窓口または、郵送での受け取りができます。図書室の利用、単位認定試験受験の際には学生証が必要です。

窓口にお越しの際は、マスクの着用をお願いいたします。

—窓口での受け取り—

入学許可書または、有効期限切れの学生証をお持ちください。



—郵送での受け取り—

任意様式に氏名、学生番号、電話番号を記入の上、下記（3点）を同封して宮城学習センター宛に郵送してください。

- ・入学許可書のコピーまたは、有効期限切れの学生証
- ・身分証明書（顔写真付きのもの）
- ・返信用封筒（宛先を明記の上、84円切手を貼付）

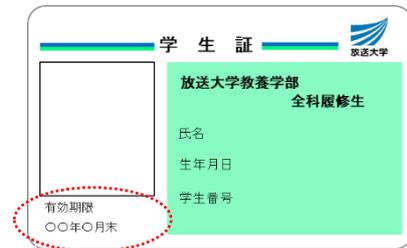
学生証には有効期限があり、更新が必要です。

有効期限は学生証の左下（写真下部）に記載されています。

全科履修生：2年間

選科履修生：1年間

科目履修生：半年間（1学期間）



学生旅客運賃割引証（学割証）について

旅客運賃の割引制度は、修学上の経済的負担を軽減し、学校教育の振興に寄与するために設けられている制度です。宮城学習センター事務室で発行いたします。（学生生活の葉：学部 P128 大学院：P115）

【対象学生】（教養学部）**全科履修生** （大学院）**修士全科生**

【学割証の種類】①(JR)一般普通回数券 ②(JR)普通乗車券（片道区間が100kmを超える場合）

窓口で申請：学割証等発行願に記入し、提出してください。

郵送で申請：学割証等発行願と返信用封筒（宛先を明記、84円切手貼付）を郵送
（使用予定日10日前必着）



※卒業研究や研究指導のために申請する場合はメールの写し等の確認ができる書類が必要です。

—利用が認められる範囲—

🎵 面接授業の受講、単位認定試験を受験する場合

🎵 放送教材等の再視聴及び図書室を利用する場合（所属学習センターに限る）

🎵 大学が主催する学校行事への参加

🎵 オリエンテーション及び学習相談への出席 ※確認ができる書類などが必要です。

🎵 卒業研究や研究指導のため指導教員の指示により移動する場合 ※確認ができる書類などが必要です。

※個人的用務など上記以外の目的の場合は、利用が認められませんのでご注意ください。

学生教育研究災害傷害保険について

教育研究活動中の事故に備えた保険です。（略称：学研災）

保険料：6年間で100円（学籍が切れた場合は資格失効します）面接授業の科目によっては、未加入の場合、受講できない科目もありますので、シラバスをご確認のうえ加入してください。

随時、学習センターで受付しておりますので、窓口までお越しください。



通信指導の提出について

通信指導が未提出、または、不合格の方は、 単位認定試験を受験できません。

一部の科目を除き、インターネット上で、通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web通信指導」が利用可能です。「Web通信指導」で通信指導問題の提出（送信）を行った場合には、郵送による提出は不要です。（学生生活の葉：学部 P66 大学院：P63）



郵送による提出期限

2021年5月14日（金）～5月28日（金）必着

Web通信指導による提出期限

2021年5月7日（金）10:00～5月28日（金）17:00

システムWAKABA⇒学内リンク⇒Web通信指導



図書室からのお知らせ

宮城学習センター所蔵図書の閲覧・貸出

図書室には図書や雑誌など貸出ができる資料や、印刷教材・単位認定試験問題と解答等、館内で利用できる資料があります。

視聴学習

視聴学習室には、放送授業の再視聴専用タブレットがあり、全科目の視聴ができます。放送教材（DVD・CD）は、2018年度までに開設された学部科目と2017年度までに開設された大学院科目のものがあります。視聴用機器でご自由にお使いいただけます。

放送大学付属図書館（千葉市）所蔵図書・印刷教材・放送教材の取寄せ

図書資料や印刷教材を取寄せ、ご自宅で利用できます。付属図書館 OPAC から直接お申し込みください。図書室から申し込むこともできます。

また放送教材（DVD・CD）を放送大学本部から取寄せて、ご自宅で利用することもできます。詳細は同封の「図書室をご利用の皆様へ」をご覧ください。（新入学生の方のみ同封）「図書室をご利用の皆様へ」は宮城学習センターホームページでもご覧いただけます。

本部からの放送教材取寄せについては『学生生活の葉』に詳しく載っています。どうぞご活用ください。

図書室の開室時間が10:00～15:00に変更になりました。
本の閲覧・貸し出しは、上記の時間内にお問い合わせいたします。

センター外視聴学習室のご紹介

県内には宮城学習センターのほか5つの視聴学習室があり、地元市町村のご協力によって運営されています。DVDやCDによる放送教材の視聴ができますので、近隣にお住いの学生は是非ご利用ください。

大河原
視聴学習室
大河原駅前
図書館内
☎0224-51-3330

気仙沼
視聴学習室
気仙沼市
図書館内
☎0226-22-6778

角田
視聴学習室
角田市
図書館内
☎0224-63-2223

石巻
視聴学習室
石巻市
図書館内
☎0225-93-8635

登米
視聴学習室
中田生涯学習
センター内
☎0220-34-8081

開館時間、休館日はホームページ等でご確認ください。

面接授業追加科目登録について

科目登録決定後、『空席のある科目』については、授業を実施するセンター窓口で追加登録を受付けます。原則として、開講日の1週間前まで受付をしております。本センター開講科目の手続き方法は以下のとおりです。手続き方法はセンター毎に異なりますので、ご注意ください。**今後の感染症の拡散状況により、「対面授業の中止(閉講)」または「Zoom等のシステムによるWeb授業」への変更をする可能性があります。シラバス左下の実施会場欄をご参照ください。**

空席状況を確認 (4月16日(金)12:00 発表)

学習センターの掲示板、放送大学ホームページでご確認ください。

- ・申請書は学習センターにあります。面接授業時間割表の巻末にもついています。
- ・放送大学ホームページからもダウンロードできます。
(郵送する場合は学生証のコピーを貼付してください)

※申請書は、4月21日(水)までに宮城学習センターに提出してください。

抽選 (4月22日(木))

10:00に職員が抽選を行います。10:00~12:00の間に事前申請者へ抽選結果を電話で連絡します。12:00までに電話に出ることができない方は、同日の15:00までに必ずご本人から事務室にお問い合わせください。

学習センターに授業料を納付 (受講する面接授業初日の1週間前まで)

学習センター窓口へ直接納付

郵送の場合は

- ①授業料、②返信用封筒(宛先を明記、84円切手を貼付)を**現金書留**で納付してください。

抽選後、空席がある科目は先着順で受付

学生証と授業料を窓口へ持参してください。(お釣りのないようお願いします)

郵送で申請する場合は、

- ①追加科目登録申請書(学生証コピー貼付)
- ②授業料(1科目:5,500円)
- ③返信用封筒(宛先を明記、84円切手を貼付)を**現金書留**で郵送してください。



空席状況確認方法

放送大学トップページ

システムWAKABAへログイン

面接授業(第1学期)のページ

お知らせ

空席状況のお知らせ

4月22日(木)15:00~システムWAKABAでリアルタイムに空席状況の確認ができます。
システムWAKABAへログイン→教務情報→科目登録申請→空席照会→希望の科目を検索

システムWAKABAへのログイン時の、IDと初期パスワードは入学許可書に記載されています。
初期パスワードは速やかに変更してください。

🕯️🐣🌻🕯️🐣 **客員教員による学習相談**



当学習センター客員教員が、学習上の諸々の相談に応じています。

学習相談の実施曜日・時間は、原則次のとおりです。都合により、日程の変更や休止する場合があります。相談を希望する場合は、事前に事務室にご連絡ください。また、客員教員が客員教員室に在室中は、予約なしでも相談に応じることができます。



たまたかわ かつみ
玉川 勝美

生活と福祉
／食品衛生学・環境科学
毎金曜日 11:00～15:00



かとう ゆみ
加藤 由美

生活と福祉／医療福祉学
毎木曜日 13:00～17:00



かとう みちよ
加藤 道代

心理と教育／臨床心理学
毎水曜日 13:00～17:00



くりばら ゆきこ
栗原 由紀子

社会と産業／民法・消費者法
第2・第4金曜日
10:00～14:00



さとう のぶひろ
佐藤 伸宏

人間と文化
／国文学・比較文学
毎木曜日 10:00～14:00



おざき あきひろ
尾崎 彰宏

人間と文化／美学
西洋美術史、芸術理論
毎火曜日 10:00～14:00



としま きよし
戸島 貴代志

人間と文化／哲学
第2・第4火曜日
13:00～17:00



さいとう よしゆき
斎藤 善之

人間と文化／日本経済史
毎水曜日 13:00～17:00



わだ ゆういち
和田 裕一

情報／認知心理学
第1・第2・第3火曜日
13:00～17:00



えんどう よしなり
遠藤 宜成

自然と環境／生物海洋学
毎金曜日 13:00～17:00

令和3年度1学期
課外授業ゼミ

4/27（火）から事務室窓口、電話、メールにて受け付けます。
 ゼミの場所については、「本日の部屋割り」でご確認ください。
 なお、課外授業のため、単位にはなりませんのでご注意ください。
 前学期から引き続き受講を希望される方も、お申込みが必要です！



食と環境の科学		玉川 勝美先生
<p>日時：第1・第3金曜日 13:00～14:30</p> <p>初回：5月21日（金）</p> <p>定員：10名</p>	<p>食は環境の一部であり、食の健康影響について知るためには「環境」についても幅広く知っておく必要があると考えています。このゼミでは「食と環境」をめぐる様々な問題について、学際的な切り口で皆さんと知識の幅を広げていきたいと思っています。毎回のテーマについては下記のとおりですが、参加者の皆さんのご要望に応じて、弾力的に運営したいと思います。また、ご要望に応じて、外部講師の招聘や現地見学会なども組み込んでみたいと思っています。</p> <p>第1回 食中毒を防ぐために 第2回 自然生態系の中の化学物質 第3回 シックハウスと食品汚染 第4回 「春雨じゃ濡れて参ろう!？」～酸性雨問題 第5回 有害化学物質のリスク評価 第6回 地球環境問題の現状～地球温暖化 第7回 地球環境問題の現状～オゾン層破壊 第8回 発がん環境要因 第9回 歴史に埋もれた化学物質汚染 第10回 四ツ谷用水と杜の都仙台 第11回 環境ホルモン問題</p> <p style="text-align: center;">ゼミで用いる資料はその都度、前の回にお渡しします。</p>	
地域共生社会を考える —医療福祉介護の切り口から—		加藤 由美先生
<p>日時：第2・第4木曜日 15:00～16:30</p> <p>初回：5月13日（木）</p> <p>定員：10名</p>	<p>地域における包括的な医療介護福祉の在り方を考えるゼミです。検討のたたき台には「在宅医療カレッジ 地域共生社会を支える多職種の学び21講」を用います。本書は「認知症ケアの学び：6節」「高齢者ケアの学び：7節」「地域共生社会の学び：8節」の3部構成で、各節がコンパクトにまとめられ、一般の人々にも大変読み易い内容です。ゼミ参加者に、医療介護福祉の専門職か否かは関係ありません。各自の立場から地域共生社会を「我が事」として捉え、考えていきましょう。</p> <p style="text-align: center;">「在宅医療カレッジ 地域共生社会を支える多職種の学び21講」 （佐々木淳=編集. 医学書院. ¥2,000+税）各自で入手して下さい。</p>	



事例で学ぶ民法 ～法学基礎と民法「総則」～		栗原 由紀子先生
日時：第2・第4金曜日 11：00～12：30 初回：5月28日（金） 定員：10名	民法全般に関する通則である総則（民法典1条から174条）について、基本的かつ重要な事例を素材に学んでいきます。実際の裁判の事例を挙げて問題意識を喚起し、これに関する民法の法理や制度を解説しますので、当該事例の判決要旨を読みながら問題解決の筋道を明らかにしていきましょう。受講者が慣れてきたら、各事例について毎回報告者を決めて、その報告をもとに討論を展開していければと考えています。今期は、「総則」のみですが、来期以降は、「物権法」や「債権法」「家族法」など順次進めていくつもりです。「民法」は大きな法律です。焦らず、ゆっくり学んでいきましょう。 第1回開催日に、学習用六法（ポケット六法、デイリー六法、法学六法など）、「民法総則」に関する教科書などを紹介します。	
宮沢賢治『注文の多い料理店』を読む		佐藤 伸宏先生
日時：第1・第3木曜日 10：30～12：00 初回：5月13日（木） （初回のみ第2木曜日） 定員：15名	昨年度に引き続き、宮沢賢治『注文の多い料理店』を取り上げ、読み進めていきます。同書に収められた9篇の作品は、子供のために書かれた童話（「イーハトヴ童話」）ですが、さまざまな読み方を可能にする、豊かな奥行きを備えています。そのような賢治の童話作品について、細部の表現に留意しながら本文を丁寧に読みこむことをとおして、また自由な意見交換を行うなかで、その魅力や面白さを確かめてゆくことにします。『注文の多い料理店』を読み終えた後は、使用テキストに収録されている他の童話を読むことにします。なおゼミは対面形式で行います。 テキストは、宮沢賢治『注文の多い料理店』（新潮文庫）を用います。各自で入手して下さい。	
西洋美術の歴史		尾崎 彰宏先生
日時：第2・第4火曜日 13：00～14：30 初回：5月11日（火） 定員：10名	このゼミでは、古代から近代へ至る西洋美術の歴史について学ぶ。それぞれの時代の作品が生みだされた歴史、思想、社会などを学びながら、その時代に生きた人間について考える。 資料は配布します。教材等の準備は不要です。	
外側から捉えることと内側から捉えること		戸島 貴代志先生
日時：第4火曜日 13：00～14：30 初回：5月25日（火） 定員：15名	このゼミでは「外側から捉える」仕方と「内側から捉える」仕方の二種類のもの捉え方について説明します。 前者は対象から距離をとって客観的に捉える仕方、後者は対象から距離をとらず、いわばものそのものとなってものを捉える仕方です。 ゼミでは、日常的なものの捉え方から学術的な捉え方にいたるまで私たちはつねにこれら二種類のどちらか（あるいはそれらの混合した）捉え方をしていることを、具体的に考えてゆきます。 プリントを配布しますがサブテキストとして、戸島貴代志『ほんとうのことば』東北大学出版会 2021を使用します。各自で入手してください。	

江戸時代の古文書を読むーくずし字解読講座ー

齋藤 善之先生

日時：水曜日
14：00～16：00

初回

初級 5月12日（水）

中級 5月19日（水）

定員：各 15名

江戸時代の古文書を写真版（コピー）を用いて講読します。テキストは地元仙台の江戸時代の古文書を予定しています。くずし字を読み解きながら、昔の仙台の歴史を体感しましょう。

初級（入門）と中級を隔週で開講します。古文書の初心者は初級を受講されることをおすすめします。初級を受講済みの方および古文書経験者は中級を受講されることをおすすめします。初級と中級の両方を受講することもできます。

なお申し込み人数によっては、初級クラスと中級クラスの人数調整をさせていただくかもしれません。

初級

5月12日
5月26日
6月9日
6月23日
7月7日
7月28日
9月22日

中級

5月19日
6月2日
6月16日
6月30日
7月21日
8月4日
9月29日

初学者のための心理統計法入門

和田 裕一先生

日時：第1・2・3
火曜日
15：00～16：30

初回：5月11日（火）

定員：10名

場所：パソコン室

このゼミではいろいろな心理統計法の基礎を学び、自らエクセルを用いて簡単なデータ処理や統計解析ができるようになることを目的とします。データの平均値や標準偏差を求めるところから始めて、相関分析から推測統計へと徐々に進めていきます。心理学関連の実験や調査、データ分析等に関心のある方の参加をお待ちしています。タイトルに“初学者のための”と付けたように、ごく基礎的なレベルからスタートしますので、これまでに心理学や統計学の授業を受講していない方や、エクセルの操作に慣れていない方の参加も歓迎します。

簡単な講義形式の説明の後、エクセルファイル形式で提供される実習課題をやっていきます。パソコン室のPCを使用することもできますし（事前の使用申請が必要）、ご自分のPCを持参していただいても構いません（エクセルがインストールされていること）。

ゼミの授業動画の一部をオンデマンド式で配信することも予定しています。ゼミ実施日に参加が難しい方はこちらのコンテンツを視聴することで当ゼミに参加いただくことも可能です（詳細は追って説明します）。

第1、第3火曜日は、令和3年度1学期から初めて本ゼミを受講する人に向けた内容です。

第2火曜日は、令和2年度2学期から継続して本ゼミを受講する人に向けた内容です。

自然と科学を愛した人達

遠藤 宜成先生

日時：第1・3金曜日
14：00～15：30

初回：5月21日（金）

定員：10名

アレクサンダー・フォン・フンボルトは地球のしくみを知ろうと南米、ロシアを探検し、当時としては最先端の科学的な調査を行いました。その紀行文は大変科学的であるだけでなく、文学的にもすぐれています。その影響を受けた人は多く、ビーグル号に乗って南米沿岸の航海に参加したダーウィンなどの科学者ばかりでなく、ゲーテやソローなどの文人も含まれます。ゼミではフンボルトを始めこれら自然と科学を愛した人達の足跡をたどり、彼らの目指したものを探り、我々が学ぶべきものを考えます。彼らの生の声を聞くため手紙や文章の英語の原典にもあたります。

資料は配布します。参考書：アンドレア・ウルフ著

「フンボルトの冒険 自然という〈生命の網〉の発明」 NHK 出版



学生の活動紹介

令和2年度(2020年度)から感染症予防対策としてセンターを利用しての学生の活動は当面の間休止いたしておりますが、宮城学習センターには8つのサークル、元客員教授による3つの自主ゼミがあります。

今学期より開講される吉田信彌先生の自主ゼミは、初回からWebを使用してリモートで開講されます。

センターを利用しての再開の時期は、宮城学習センターホームページ等で確認、または事務室までご連絡ください。

-サークル-

囲碁同好会



会員相互の親睦と絆を深めながら、学業の進展にも資するとともに、地域囲碁団体等との交流を深め、そして生涯学習の場である放送大学の特色についてもPRすることを目的として設立しました。

囲碁は覚えると一生つきあえる楽しく有用なものです。是非、囲碁同好会に加入して囲碁の楽しさを共有してみませんか。入会、見学希望の方は気軽に例会にご参加ください。

《例会日》毎月第1・3土曜日 13:00~16:00

《年会費》なし

英語同好会 E.S.S (English Studies Society)

私たち「英語同好会 E.S.S」は生きた英会話ができることを目標にカナダ出身の男性教師に指導をお願いし、勉強を続けております。初心者から上級者まで、いろいろなレベルの会員がおりますが初心者でも、わかりやすく指導してくれると評判です。すばらしい指導者のもと、私たちと一緒にネイティブ英会話を一緒に学びませんか？

現在は「密」をさけるためオンライン参加も取り入れた二本立てレッスンでサークル活動を続けております。

興味のある方、是非御参加下さい。

《会費》前期3,000円(4月~9月) ・ 後期3,000円(10月~3月)

《開催日》第3土曜日 13:30~14:30

《問合せ》泉田元子



まなびねっと大崎

「学ぶ仲間がいる」そう思えると放送大学生生活は変わります。地域の学生との交流を目的としてスタートして20年。会員は仙台圏から仙南まで広がり、24人が登録しています。

交流会は春と秋の2回、施設見学・会員の卒業研究発表会など研修を入れながら親睦を深めます。卒業を祝い、学ぶ姿に触れることは、良い刺激となります。また『まなびねっとつうしん』を発行し、会員のコミュニケーションを図ります。

新型コロナウイルスの早期収束を願っています。

《年会費》1,000円

《申込み・問合せ》佐藤摩利子



天文学入門ゼミ



新学期ですが、ゼミ再開の日程は未定です。長期間休止しましたので、再開後は、まず十分な復習をしてから進めます。

私たちは、天文や宇宙科学の最近の進展を学び、より広く自然や宇宙と人間との関わりに目を向けて疑問を出し合い、考える場をつくっていきます。

○サークルの顧問は 関 宗蔵先生で、初心者でも楽しくわかる解説をさせていただきます。

○新学期の輪読テキストは、

「僕たちは、宇宙のことぜんぜんわからない –この世で一番おもしろい宇宙入門–」
ジョージ・チャム／ダニエル・ホワイトソン 著 水谷淳訳 全 444 頁
ダイヤモンド社 税込価格：1944 円

《年会費》1,500 円（テキストは別途購入）

《日時》「例会ゼミ」、月 2 回（第 2・第 4 金曜日）14：00～15：30 頃まで

《場所》宮城学習センター 講義室 4

《問合せ》大島 民夫

☆見学・参加申込みはゼミ会場で(学期途中参加も歓迎)



心理学研究会

心理学研究会では、今学期は、新型コロナウイルス感染防止のため、集まって交流することが難しい状況です。そのため月 1 回、公認心理師と臨床心理士資格をお持ちの先生をお招きし WEB (Zoom) をつかって、サークル活動おこなっています。

会員は、公認心理師、臨床心理士、認定心理士、産業カウンセラー、心理系大学大学院受験を目標に経験を積みたい、仕事や日常生活に役立てたい等目的は様々です。また、学生同士の交流の場として Web 活動をしておりますので、お気軽にご連絡ください。

《年会費》2,000 円（今までの会費額ですが、Web のため、今年度は未定）

《日時》月 1 回 第 3 又は第 4 日曜日 14：00～16：00（メールで連絡いたします）

《場所》ネット環境があり Zoom が行えるところならどこでも（パソコンまたは携帯）

《問合せ》鈴木千登世



登山サークル宮城山の会

この会は、登山を通じて、学生間の相互の親睦を図り、自然に親しみつつ、地域文化にも触れることを目的に掲げております。下山後は、温泉で汗を流し、学習のことなどについても情報交換します。一番心掛けていることは「安全な登山」ということです。絶対に無理はしません。又、登る山も、初級・中級・上級に分けて計画していますので、自分の興味・体力に合わせて選ぶことができます。心地良い汗と山頂に立った時の満足感、温泉入浴は最高です。皆さんの入会をお待ちしています。（年に数回の飲み会があります）

《会費》なし 活動費は実費

《活動計画》学習センター掲示板に掲示予定

《問合せ》加藤 隆



短歌会 曙杉の会



令和と新元号を記載する度に新元号の出典となりました『萬葉集』を想います。『短歌会 曙杉の会』の会員の方々も短歌会の短歌を詠む度に私と同じように想いつつ作歌をすることでしょう。短歌会は下記の通りに御入会、御案内申し上げます。コロナ禍の故に歌会の開催はできませんが、通信で短歌会は継続できております。コロナ禍を必ずや乗り切りお目にかかる日の近いことを信じ、御案内申し上げます。

《歌会》5月、8月、10月、12月、2月

《年会費》1,000円

《申込先》菅原千代

パソコンサークル



宮城学習センターのパソコン室を利用して学んでいます。ワードは文章の書き方や、画像の取り込み、お絵かき、年賀状の作成。エクセルは関数を使った表計算やグラフの作成。

パワーポイントはプレゼン用の画像作成や動画・音楽の取り込みです。その他、EメールやGメールでの資料添付の方法など、多岐多様に学んでいます。毎年、11月にはパソコンで学び作成した作品の発表会があります。(昨年の作品は宮城学習センターの休憩室に展示しています)

パソコンがちょっと苦手な方、とっても得意な方どなたも大歓迎です！

《開催日》週2回(火・水曜日)13:00~15:00

《年会費》1,000円

《申込み》事務局担当 瀧田まで

新型コロナ禍の昨今ですので、様子を見ながらの開催となります。連絡のうえ参加して下さい。

ー自主ゼミー

江戸文学ゼミ(講師:石川秀巳先生 東北大学名誉教授、元客員教授)

私たちの周りにも、碑文や和歌の散らし書き、古文書など日本語なのに読めない文字で書かれたものがあります。江戸文学は、このなかなか読めない変体仮名とくずし字で書かれています。原文を読んで江戸時代の雰囲気を感じると同時に、読めない文字を読めるようになってみませんか。テキストは江戸前期に書かれた作者不詳の仮名草子「うすゆき物語」。恋文のやりとりがかけあいのように面白く読める書簡体恋愛小説です。

石川先生のウンチクもお聞きできるかもしれません。

《年会費》なし

参加ご希望の方は、直接、開催時間に教室までお越しください



『ファスト&スロー』読書ゼミ



(講師：吉田信彌先生 東北学院大学名誉教授、元客員教授)

行動経済学という新分野を開拓した功績でノーベル経済学賞を受賞した心理学者、ダニエル・カーネマンの世界的なベストセラー『ファスト&スロー』を皆で読み解いていきましょう。

カーネマンは経済学者と思われがちですが、優れた心理学者で、意思決定に関する研究を行動経済学へと発展させました。人間の意思決定や選択行動は合理的になされるようで、合理的ではない面があることを明らかにして、経済学に新風を注ぎ込みました。

本書は心理学の優れた教科書でもあり、帯には「東大でいちばん読まれた本」と謳われております。人間の本性に迫る本書を話題に皆で自由に語り合えるゼミにしましょう。読む速度もファストだったり、スローだったりという感じで行きます。興味がある方はどうぞお気軽にご参加ください。

- 原則的にリモート中心に行いますが、コロナが沈静化したら、リモートと教室参加と併用でやっていきます。
- リモートで使用するソフトと使用法についてはメールで指導します。
- テキスト：ダニエル・カーネマン（著）

『ファスト&スロー』上・下2巻（ハヤカワノンフィクション文庫）

各自で入手してください。ゼミ資料は開催日前に、その都度メールで送付します。

- ゼミ開催日 第1・第3木曜日の14:30~16:00

初回はリモートで5月20日（木）を予定しています。

申込方法等を記載したチラシを5月13日（木）まで学生控室に配架しますので、興味のある方はご覧ください。

野村正實先生ゼミ（東北大学名誉教授、元客員教授）

ゼミ「世界政治と経済の今」を昨年に続いて開講します。

世界政治と経済の現状について、野村先生がスライドを用いて講義して下さいます。ゼミへの事前申込みは必要ありませんので、興味のある方はどうぞお気軽にご参加ください。（日程と講義室の場所は、入り口の掲示板または学習センター内のチラシなどでご確認ください。）

【野村先生よりメッセージ】

ゼミはプレゼンテーション方式でおこないます。それで十分理解できるはずですが、しかし、手元にスライド資料を持っておくことを希望する参加者もいるかと思えます。希望者は、下記のアドレスに、「資料希望」と件名を明記の上、メールアドレスをお知らせください。受け付けると、「アドレスを登録しました」と返信します。返信がない場合、もう一度送信してください。ゼミの資料は、前日にメール添付ファイルとして送ります。

《メールアドレス》nomuramasami (アットマーク) knh.biglobe.ne.jp

※(アットマーク)を「@」に変更してください

《開催日》毎月第3木曜日 14:00~15:30

【注意】

- (1) 携帯電話のアドレスでは、ファイル容量が大きすぎて送ることができません。パソコンのアドレスをお知らせください。
- (2) PowerPoint2010で資料を作成するので、ファイル拡張子は「pptx」です。このファイルを読むことのできるソフトが必要です。
- (3) スライド資料を紙媒体で配布することはありません。



🌸🦋🌻🌸🦋🌻 キャンパススケジュール 🦋🌻🌸🦋🌻🌸

🟡 は閉所日（月曜日・祝日）

4 月 🌻🌻

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

〈4月〉

- 1日 司書教諭集中科目履修生募集要項配布
- 5日 オンライン授業開始
- 16日 面接授業空席状況の発表
- 17日 面接授業開始
- 22日 面接授業抽選



5 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

〈5月〉

- 1日 司書教諭集中科目履修生出願受付開始（～6/7）
- 7日 通信指導提出期間 Web～28日 17:00
- 14日 通信指導提出期間 郵送～28日必着

6 月 🌸

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

〈6月〉

- 10日 2021年度第2学期 第1回募集開始（～8/31）
〔大学院（選科・科目履修生）・教養学部〕
- 2022年度募集開始（～8/25）
〔大学院（修士全科生・博士全科生）〕
- 19日 卒業研究ガイダンス（予定）
大学院修士全科生入学希望者ガイダンス（予定）

【単位認定試験】

2021年度第1学期の単位認定試験は自宅受験にて実施いたします。

なお、当初予定していた日程を変更し、下記の日程で実施いたします。

7月13日（火）～7月20日（火）（消印有効）

詳細は、郵便または大学のホームページ、システム WAKABA 等でお知らせいたします。

